

7月のまちの話題を写真で紹介します! /

# TOYOKAWA TIMES

7  
2015



トヨカワタイムス ● まちの話題



動く広報 発信中

アプリをインストールして写真にスマホをかざしてください。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真にスマホをかざすと動画が始まります。体験するには無料アプリ「Aurasma」が必要です。導入方法などは市ホームページをご覧ください。

豊川市 動く広報 検索



## 4日 願いを込めてミニ七夕飾り

三河天平の里資料館でミニ七夕飾り作りが行われ、小学生とその保護者が、職員のアドバイスを受けながら、折り紙で短冊や提灯、吹き流しなどを作成しました。

笹の葉に飾り付けられた短冊には、「サッカー選手になりたい」「おじいちゃんの病気が良くなりますように」など、子どもたちの夢や心温まる願いが書かれていました。

13日

## スタントマンが自転車事故を再現 事故の怖さとルールの大切さを学ぶ

豊川工業高校で、スタントマンによる自転車交通安全教室が行われました。

無灯火の自転車同士が正面衝突をするさまなど、危険運転による恐ろしい事故が再現されると、間近で見た生徒たちは、安全運転の大切さを再認識していました。



## 5日 サイコロを振って諏訪のまちを探検

サイコロを振って、すごろくのマスに見立てた店舗や施設を巡る体験型イベント「諏訪まちリアルすごろく」が、諏訪地区で開催されました。

約380組、1,000人の参加者たちは、トイレの排水の仕組みを学んだり、空手や手芸を体験したりして、まちの探検を楽しみました。





26日 華麗な歌舞伎行列が練り歩く  
国府夏まつり

国府町の大社神社で、伝統の「国府夏まつり」が行われました。

呼び物の歌舞伎行列では、あでやかな衣装を着た若者らが、花魁や禿、大名役などに扮して旧東海道を練り歩き、その姿を写真に収めようと、大勢の見物客が沿道に詰め掛けました。



CITIZENSREPORT 

みんなの  
写真館

今月の記者  
坂口 正行さん（西豊町）  
「夜空を彩る伝統の煙火」

豊川進雄神社で、豊川夏まつりが開催されました。300年以上の歴史があるこの祭りでは、手筒煙火や仕掛け花火、県の無形民俗文化財に指定されている綱火などが披露されました。

※現在、「みんなの写真館」では平成27年8月に撮影した写真を募集しています。

